

地域おこし協力隊とは、総務省が平成21年度から取り組んでいる制度で、都市部の意欲ある人材が地方へ移住(最長3年)し、地域力の維持・強化を目的とした支援活動を行うものです。



おがた まこと  
尾形 亮 隊員 33歳 神奈川県から移住

## スポーツを通して 地域活性化

こんにちは。地域おこし協力隊の尾形です。私はスポーツを通して地域活性化を行っています。

今回は、私が現在活動している「茨城アストロプレーネッツ」について紹介します。

茨城アストロプレーネッツは、2019年に創設されたプロ野球独立リーグのルートインBCリーグに所属する茨城県唯一のプロ野球球団です。

ルートインBCリーグは北地区と南地区に分かれていて、合計8チームが日々研鑽を積み重ねています。アストロプレーネッツは南地区に所属し、昨年は見事、地区優勝を果たしました！

また、地域の皆さんに必要とされる球団を目指していて、地域貢献活動や地域課題解決に向けた取り組みも数多く行っています。

その中で特筆すべき点は、「廃校の利活用」です。

球団を運営している株式会社茨城県民球団と笠間市は、2021年に「旧笠間東中学校利活用に係る事業実施協定」を締結し、球団事務所を校舎内に設置しました。昨年は、職員室だった場所を改装し、笠間の栗スイーツを提供する「カサマロンカフェ」がオープンしました。

また、体育館を全面人工芝コートに改修したレンタルスペースやフィットネス

ジム、ダンススタジオも今年オープンし、市民の方へ健康増進のための場所の提供も行っていきます。

市民の皆さんには、試合会場だけでなく、旧東中学校にもぜひお越しいただきたいです。お待ちしております！！



人工芝で野球やサッカーの練習にもピッタリです！



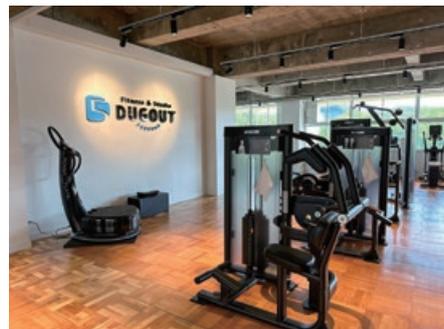
レンタルスペースの予約はこちらから



フェイスブックもご覧ください



他競技会場でもPR活動実施中！



予約不要、冷暖房完備のフィットネスジムです！

問 企業誘致・移住推進課(内線592)